ティータイム

「さわやかウォーキング」成長を

北村　忠行
JR東海
関ケ原駅長

JR東海の「さわやかウォーキング」が25周年を迎え、10月15日の記念イベントで関係者らと共にくす玉を開いた。25周年記念コースを約4400人が歩く様子に「これだけ大きなイベントに育って感慨深い」と目を細める。

1991年10月の第1回のウオーキングイベントを、当時の関ケ原駅長として提案した。「歴史が好きで古戦場の各武将の陣跡をつないで3時間程度で歩くコースを考えた」と経緯を語る。「参加は100人ぐらいと思っていたところ、参加者は261人と「成功だった」。

「気軽に歩くことができる機会を提供したことが良かったのでは。歩いて地域の歴史や文化を知り、日本を知るきっかけになれば」。「さわやかウォーキング」の今後の成長を願う。

佐々木　淳
ジェイアール貨物・南関東ロジスティクス社長

「今農家の方は市場への出荷時間に合わせて、朝3時から農作物を収穫していますが、氷感コンテナは収穫時の新鮮さを一定期間保持するので、保管と輸送が可能になる。輸送の常識を大きく変える可能性があると思います」

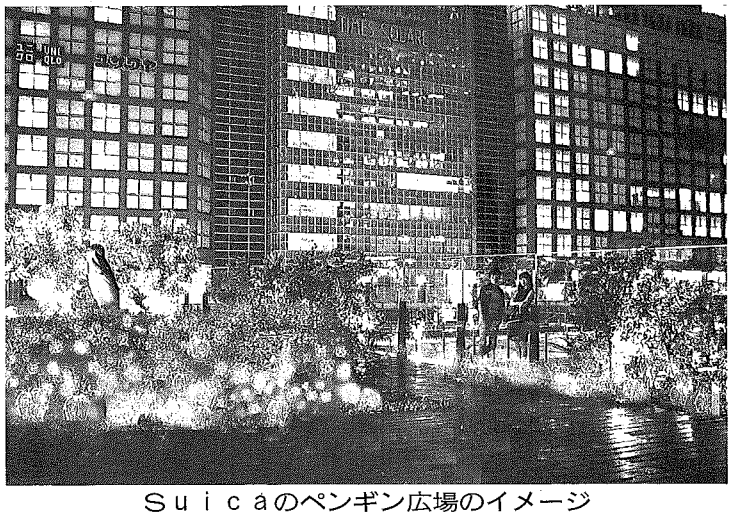
JR貨物グループのジェイアール貨物・南関東ロジスティクスは、新型コンテナ「氷感SO庫（ひょうかんそうこ）」を開発した。食品などの荷物に高電圧・低電流の電気を流すことで、凍結点でも凍らせずに輸送・長期保管できる。

流通に革命…氷感コンテナ

「現在流通の世界では、収穫から消費までリードタイムが非常に要求されますが、氷感コンテナを使えばリードタイムが全く関係ない世界が誕生する。生産者から消費者への流通革命を実現する役割として、完成させたいと考えています」

新宿南エリアで光の祭典

JR東日本など5社　きょうから「ミナミルミ」



Suicaのペンギン広場のイメージ

新宿南エリアをイルミネーションで彩る「新宿ミナミルミ」がきょう9日から開催される。期間は来年2月14日まで。JR東日本、小田急電鉄、高島屋、大和証券、朝日生命保険の5社共催。4回目の今回はJR新宿ミライナタワー、Suicaのペンギン広場が会場に加わる。

新宿サザンテラスにはセンサーに手をかざすと照明が変化する「スマイルタワー」を置き、タカシマヤ　タイムズスクエアにはBGMに合わせて光が動くクリスマスツリー1を展示。それぞれ12月25日まで。新宿マインズ

東北6県の魅力発信

JR仙台支社「インスタグラム」

JR東日本仙台支社は1日、仙台駅から東北エリアのまだ知られていない魅力を発信するプロジェクト「ヨリ未知SENDAI」に、画像共有アプリ「インスタグラム」公式アカウントを開設した。

インスタグラムでは、文化、産業、自然などの特コンテンツを紹介。利用者から美しい風景やおいしい食べ物などの画像を投稿してもらい、その中からサイト内に掲載する。また、キャンペーンも随時開催する予定。

キャンペーン第1弾として「#こけしでヨリ未知」を展開し、こけしに関する写真を募集する。TOHOKU6の歴史や

街中がスノーマン！

JR西日本など　梅田地区で多彩な催し

大阪・梅田地区の冬の風物詩「梅田スノーマンフェスティバル」が今年も26日から12月25日まで

ってもらうスタンプラリョップ、同11日には「ろめきた2期」再開発工事どを実施。また、12月10の仮囲いを活用したライ～25日の土曜日・休日にブ型ペインティングイベントは、アーティスト・W成した作品に掲出する「スノーマンからのメッ12時以降に4回開催。参セージ」の応募企画など加できるのは計100人も実施する。（各回・先着25人）。完

Xマス限定メニュー

各レストランで提共

HM仙台

12
津着
つ物